

## 坂本 實教授 履歴・業績

### 〔履 歴〕

氏 名：坂 本 實（さかもと みのる）

生年月日：1936（昭和 11）年 6 月 6 日

出 生 地：高知県 生

### 〔学 歴〕

1956（昭和 31）年 早稲田大学第一理工学部数学科入学

1960（昭和 35）年 同学科 卒業

1962（昭和 37）年 早稲田大学大学院理工学研究科修士課程入学

1964（昭和 39）年 同課程終了

1966（昭和 41）年 早稲田大学大学院理工学研究科博士課程入学

1969（昭和 44）年 同課程単位取得

### 〔職 歴〕

1967（昭和 42）年 獨協大学経済学部講師

1974（昭和 49）年 専修大学経営学部助教授

1975（昭和 50）年 専修大学経営学部教授

2001（平成 13）年 専修大学ネットワーク情報学部教授

**非常勤講師歴任：**早稲田大学大学院理工学研究科、同大学理工学部、同大学社会学部 他

**専修大学役職：**

1980（昭和 55）年 3 月 12 日～1982（昭和 57）年 3 月 31 日 電子計算機運営委員会委員長

1982（昭和 57）年 10 月 1 日～1983（昭和 58）年 9 月 30 日 情報科学研究会会長

1983（昭和 58）年 10 月 1 日～1984（昭和 59）年 3 月 31 日 情報科学研究所所長

1988（昭和 63）年 10 月 1 日～1989（昭和 64）年 3 月 31 日 同上

2003（平成 15）年 4 月 1 日～2005（平成 17）年 3 月 31 日 同上

1985（昭和 60）年 4 月 1 日～1989（平成 元）年 3 月 31 日 情報科学研究センター長

2005（平成 17）年 9 月 1 日～ 同上

1989（平成 元）年 4 月 1 日～1991（平成 3）年 3 月 31 日 大学院経営研究科主任

1990（平成 2）年 9 月 1 日～1994（平成 6）年 3 月 31 日 経営学部長

2004（平成 16）年 2 月 11 日～2004（平成 16）年 8 月 31 日 ネットワーク情報学部長代行

2004（平成 16）年 9 月 1 日～2005（平成 17）年 8 月 31 日 ネットワーク情報学部長

### 〔歴 任〕

**専修大学：**入学試験委員会委員長、学生部次長、資格審査委員会委員、図書館委員 他

**学校法人専修大学：**理事、評議員

**学 外：**経営情報学会理事、私立大学情報教育協会基本調査委員会委員長 他

**所属学会：**日本オペレーションズ・リサーチ学会 経営情報学会

## 〔研究業績リスト〕

## 著 書

最適計画法		建帛社	1970.02
ロシア語原書翻訳			
最適制御の数学的方法	ボル チャンスキー	総合図書	1968.01
線形代数と線形計画法	ソロドフニコフ	総合図書	1968.05
数理計画法	ゲルシゴルン	総合図書	1969.06
確率論 モンテカルロ法、	ロザノフ	総合科学出版	1970.03
競争の場の最適過程、ポントリャーギン、	ガブリロフ	東京図書	1971.02
制御システム論の数学的基礎 1,2	グノエンスキー	東京図書	1971.09
オペレーションズ・リサーチとはなにか	ボロノフ	東京図書	1972.06
新版 最適制御の数学的方法	ボルチャンスキー	総合図書	1974.09
おもしろい統計の話	フルギン	東京図書	1980.01
やさしい微積分	ポントリャーギン	東京図書	1980.12
常微分方程式モデル入門	アメリカン	森北出版	1996.03
最適制御理論における最大値原理	ボルチャンスキー	森北出版	2000.07
常微分方程式モデル入門 (POD 版)	アメリカン	森北出版	2006.02

参考：<http://bookweb.kinokuniya.co.jp/htm/%8D%E2%96%8E%80/list.html>

## 英語原書翻訳 (共訳)

一般システム理論の研究	メサロビッチ	日本能率協会	1971.06
数理計画法入門 1,2	マクミラン	東京図書	1972.07
電子計算機のための数学的方法	ラルストン編著	鹿島研究所出版	1972.02

## 論文・報告 (学術的)

いくつかの非線形系に対する最適制御のシンセシス (I)	獨協大学教養諸学研究第 2 号	1968.03
最適計画法における“問題”の表現	IE vol.13. No10	1971.01
プロジェクトネットワーク上の資源配分問題	IE vol.14. No.13	1972.03
制御理論形式による資源配分問題の設定	IE vol.14. No.4	1972.04
最適制御問題の基本概念	IE vol.14. No.5	1972.05
最大値原理とその応用	IE vol.14 No.6	1972.06
On Some Mathematical Models for Popultion Growth of Two Interacting Species-volterra-type-model	専修大学自然科学紀要第 15 号	1977.03
微分・情報ゲーム (共同研究 VII)	専修大学経営学年報第 4 号	1978.03
微分・情報ゲーム (共同研究 IV)	専修大学経営学年報 第 5 号	1981.03
制約成分をもつある種のシステムについて	専修大学経営学論集 第 25 号	1978.04
極値問題の理論「シャチャール (テント法)」について	専修大学情報科学研究 No.2	1982.03

数理計画法の諸問題 最近の研究話題から  
 OR 教育とコンピュータ  
 微分方程式の解曲線を描く  
 動的計画法の図解  
 OR 教育におけるコンピュータの活用について  
 OR 教育におけるポータブルコンピュータの活用  
 「情報教育」と「マセマチカル・モデリング教育」  
 数理モデリング - 概念・過程・教育

### 〔解説・報告 等〕

ダイナミックプログラミングおよび最大値原理 (1)  
 $\int$   
 ダイナミックプログラミングおよび最大値原理 (5)  
 最適化問題、最適化技法を学ぶために  
 輸送型の計画法 I  
 $\int$   
 輸送型の計画法 IV  
 ソ連の教育を視察して OR を中心に (1)  
 ソ連の教育を視察して OR を中心に (2)  
 情報科学研究の創刊にあたって  
 専修大学情報科学研究所・所報の発刊にあたって  
 最適制御原論の動向 (1)  
 $\int$   
 最適制御原論の動向 (4)  
 「情報管理」教育 私観  
 ポケット通信について  
 Excel を活用した「モデリングの基礎」授業

### 〔国際学会報告 (共同)〕

Maximum principle approach to stochastic optimal  
 control problems and determination of the optimal  
 policy for a manufacturing system  
 Lagrangian Decomposition Approach to Crude Oil  
 Refinery Scheduling.

以上

専修大学情報科学研究 No.2 1984.03  
 専修大学情報科学研究 No. 14 1986.10  
 専修大学情報科学研究所報 No.17 1987.09  
 専修大学情報科学研究 No.19 1988.03  
 専修経営学論集 第 46 号 1988.09  
 共同研究：高等教育の高度化研究 1988.10  
 専修大学情報科学研究所報 No.52 2000.03  
 専修ネットワーク&インフォメーション No.2 2002.10

オペレーションズ・リサーチ vol.13, NO.12 1968.11  
 $\int$   
 オペレーションズ・リサーチ Vol.14, NO.3 1969.03  
 コンピュートピア 1969.12  
 IE vol.13 No.1 1971.11  
 $\int$   
 IE vol.14 No.2 1972.02  
 オペレーションズ・リサーチ vol.24 ,No.8 1979.08  
 オペレーションズ・リサーチ vol.24, No.9 1979.09  
 専修大学情報科学研究 No.1 1980.03  
 専修大学情報科学研究所報 No.1 1982.03  
 オペレーションズ・リサーチ vol.27, NO. 1 1982.01  
 $\int$   
 オペレーションズ・リサーチ vol.30, NO. 4 1982.03  
 専修大学情報科学研究所報 No.6 1983.03  
 専修大学情報科学研究所報 No.19 1988.03  
 専修ネットワーク&インフォメーション No.9 2006.03

17th System Modelling and Optimization (Prague) 1995.07  
 18th System Modelling and Optimization (Detroit) 1997.08